

まずはクスリの基本を教えます!

# おくすりの真実

医薬品の種類や正しい飲み方など、薬について入門者が気になる疑問を解決! これを読めば、より効果的に薬を購入、使用することができます。

Q.08 薬用って書いてあるけど薬ではない?

## A 病気の防止というスタンス

医薬品ではないが医薬品に準ずるもの

医薬部外品は医薬品ほどの効果はなく、人体に対する作用が穏やかで、販売に特別な許可を必要としないもの。疾患の防止に重点を置いています。



薬用シャンプーのほかに、歯磨きやクレンジング化粧品、石けんなどにつくことが多い

Q.06 市販薬と処方薬の違いは何?

## A 市販薬は症状緩和、処方薬は治療

市販薬は根本的に治療はしない

市販薬は特定の症状を緩和するもので、根本的に治療するものではありません。処方薬は個々の患者の症状に応じ、医師が必要な成分を選んで処方します。



**市販薬**  
価格は製薬メーカーが開発コストや販売状況などの要因から決定

**処方薬**  
薬価は製薬企業の資料などをもちに厚生労働省が決める公定価格

Q.09 薬の正しい保管方法ってあるの?

## A 各薬の注意点をよく見て!

暗く乾いた涼しい場所に



Q.07 漢方薬やサプリは薬じゃない?

## A 漢方は生薬、サプリは補助

正しく選び効果的な飲み方をすること

漢方薬は人が本来持っている病気に闘い、治す力を高めることに重点を置いている。サプリは日々の食事で足りない栄養素を補うもの。上手に付き合っていくましょう。



**漢方薬**  
複数の自然由来の生薬を組み合わせている。一処方でもさまざまな作用がある

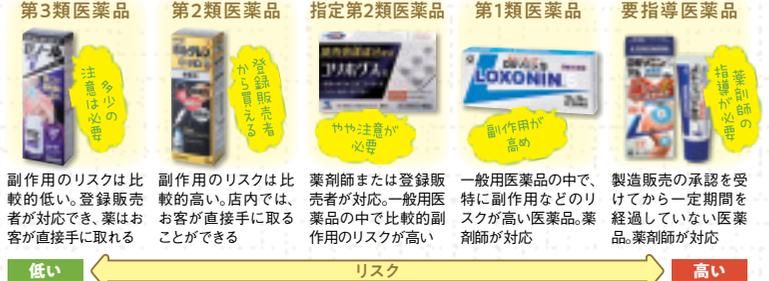
**サプリ**  
栄養の不足部分を補い、理想的な健康状態を目指すために活用できる

Q.10 第1類医薬品と2類、3類の違いは?

## A 薬のリスクで販売方法が異なります

リスクが高い薬は自由に手に取れない

一般医薬品は、副作用のリスクにより5つに分類されています。特にリスクが高い要指導医薬品や第1類医薬品は、購入時に薬剤師から書面による情報提供が義務づけられています。店内の陳列場所、お客が直接手に取ることはできません。



副作用のリスクは比較的低い。登録販売者が対応できる

副作用のリスクは比較的高い。店内ではお客が直接手に取ることができる

薬剤師または登録販売者が対応。一般用医薬品の中で、特に副作用などのリスクが高い医薬品。薬剤師が対応

一般用医薬品の中で、特に副作用などのリスクが高い医薬品。薬剤師が対応

製造販売の承認を受けてから一定期間を経過していない医薬品。薬剤師が対応

低い ← リスク → 高い

### 薬の疑問

薬は種類が細かく分かれていて知らずに使うとリスク大です!



Q.01 水以外で薬を飲んじやいけないの?

## A 副作用のキケンがあります!

水または白湯で薬を飲むこと!

薬を水以外で飲むと、飲み物によっては副作用が出たり効果が出にくくなったりする場合があります。基本的には白湯(湯冷まし)がベストです。水が嫌な人は、薬剤師に相談してみましょう。

飲み物と薬の組み合わせ	影響
アルコール+薬全般	副作用増大
柑橘系ジュース+胃薬、便秘薬	吸収を妨げて効果減少
牛乳+腸で溶ける下剤	胃で溶けるため吐き気などの副作用
炭酸飲料+胃薬など	吸収を妨げて効果減少
コーヒー、紅茶+カフェインの過剰摂取	カフェインの過剰摂取
お茶+鉄剤	吸収を妨げて効果減少



Q.02 複数の薬を飲んでも大丈夫?

## A 効果を打ち消す可能性があります!

専門家の指示に従うこと!

同じ病院で処方され指示されている場合はいいですが、それ以外は副作用の心配が出てくるので避けましょう。



1日2回(朝、夕)服用と書かれているものは、その通りに飲むようにしましょう

やっではないいけない薬の組み合わせ	成分の過剰摂取になり、副作用が増強されます。カフェインの過剰摂取になる恐れもあります
解熱鎮痛薬+総合カゼ薬	抗ヒスタミン成分や塩化リゾチーム、カンゾウなど重複成分が多数
鼻炎薬+せき止め薬	胃腸薬に含まれるカルシウム、マグネシウム、アルミニウムなどの制酸成分により、抗生物質の効き目が悪くなります
抗生物質+市販の胃腸薬	

Q.03 薬を多く飲めば効果も強くなる?

## A 無意味どころかキケン!

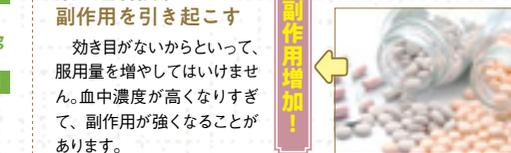
薬の過剰摂取は副作用を引き起こす

効き目がないからといって、服用量を増やしてはいけません。血中濃度が高くなりすぎて、副作用が強くなる可能性があります。



15歳以上用 アセトアミノフェン...300mg

3歳~15歳用 アセトアミノフェン...50mg



### 薬の基本

思わずやってしまいがちなその行為、実はNGなんです!



